

各 位



平成 23 年 9 月 30 日

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ
代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三
(コード番号 4820 東証 第二部)
問 合 せ 先 代表取締役専務 青山 明
(TEL 06-6397-1888)

第 2 四半期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）の業績予想数値を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）業績予想数値の修正

連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,926	126	175	70	8.89
今 回 修 正 予 想 (B)	4,186	280	352	192	24.82
増 減 額 (B - A)	259	153	177	122	15.93
増 減 率 (%)	6.6 %	121.3 %	101.0 %	174.1 %	179.2 %
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	4,078	311	186	929	116.88

個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,882	111	233	128	16.24
今 回 修 正 予 想 (B)	4,137	260	400	169	21.80
増 減 額 (B - A)	255	149	166	40	5.56
増 減 率 (%)	6.6 %	133.9 %	71.3 %	31.8 %	34.3 %
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	3,197	344	183	1,297	163.12

2. 第 2 四半期の業績予想数値の修正理由

第 2 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による落ち込みから回復の兆しがみられるものの、欧米を中心とした海外経済の減速懸念が浮上し、円高が進行するなど、景気の先行きに対する不安は強まっており、当社の主要販売先であります調剤薬局を取り巻く環境といたしましても全般的に設備投資に慎重な状況が続いております。

当社といたしましては、ビジネスモデルを転換して 3 年目の平成 23 年 3 月期に営業利益で黒字化を達成し、ストックビジネスの市場での評価も定着してまいりましたので、さらなる磐石な収益確保を目指し、前期に設立いたしました広域営業統括部を中心として「Recepty NEXT」のユーザー数拡大に向け、調剤薬局チェーンへの提案活動等に注力し、大手調剤薬局チェーンを中心とした出店増加もあり、売上高が増加いたしました。また、

経費面におきましては、業務委託費の削減など以前より取り組んでおりましたコストダウンに対する意識が全社的に根付いたことも寄与し、当初予想数値を下回る水準に抑えられる見込みであります。

その結果、第1四半期に引き続き、第2四半期の業績も堅調に推移いたしましたので、第2四半期連結累計期間における見通しといたしましては、売上高、利益面ともに平成23年5月13日に開示いたしました予想数値を上回る見込みであります。

なお、「Medical Recepty NEXT」は、電子カルテ機能が搭載されたカルテスタイルも出荷が開始され、展示会等の場で非常に高い評価をいただいております。

連結業績につきましては、株式会社ラソソテが営むその他の事業のうち貸会議室の需要が順調に伸びており、新大阪駅前という立地の良さを活かした新規ユーザー獲得とともにリピーターの着実な増加で、事業全体の底上げができました。また、開発子会社の益盟軟件系統開発（南京）有限公司につきましても、経費抑制等により利益が予想数値を上回りました。

その結果、連結の売上高につきましては、予想数値を上回り、利益面は大幅に予想数値を上回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、欧米経済の減速が顕著に表れはじめ、日本経済全体が不透明であり、厚生労働省によるジェネリック医薬品のさらなる使用促進策、下落傾向にある薬価、ドラッグストアの調剤薬局事業への出店強化による調剤薬局の競争激化など調剤薬局を取り巻く環境は厳しい状況におかれることや、来年の法令改正が控えている状況を踏まえて検討いたしました結果、設備投資に向けた動きは慎重に推移するという見込みから、平成23年5月13日に開示いたしました予想数値から変更はございません。

（注）本資料における予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。

予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上